



新野左馬助役 荻谷俊介氏

まもなく放送！ 大河ドラマ「おんな城主 直虎」 ご当地トーク<予告>

平成29年(2017年)大河ドラマ「おんな城主 直虎」は、静岡県が舞台となります。

これを機に、県内“ゆかりの地”でドラマ出演者を迎えたイベントをNHK静岡放送局と共催で開催します。

日時 12月4日(日)午後開演
場所 御前崎市民会館
出演 荻谷俊介氏(新野左馬助役)
大石泰史氏(大河ドラマ時代考証)
司会 NHK静岡放送局アナウンサー
主催 NHK静岡放送局・市・市教育委員会

【観覧応募について】

観覧の申し込み方法など、詳しくは10月13日(木)に市ホームページ、新聞折り込みチラシなどでお知らせします。

大河ドラマ「おんな城主 直虎」
応援プロジェクト

照会 社会教育課 ☎0548⑧1129

平成21年1月30日に運転を終了した浜岡原子力発電所1・2号機は、国から許可された廃止措置計画に従って、解体撤去を進めています。撤去作業は、平成27年度から第2段階である「原子炉領域周辺解体撤去期間」に入っています。第2段階で解体撤去される主な対象設備には、タービン本体や給水配管、主蒸気配管、排気筒などが含まれています。これらの解体廃棄物を分別・除染することで、「放射性廃棄物」として扱う必要のない「廃棄物」として処分できるようになります。これらの廃棄物は、放射能を測定し安全であることを確認後、国の審査を受け、再利用できるものは再利用し、できないものは産業廃棄物として処分します。この制度がクリアランス制度です。



▲解体撤去する排気筒

クリアランス物の放射能レベルは、金属やコンクリートとして再利用したり、また、廃棄物として埋められても、人体への影響は無視できるレベルとして、1年間あたり0.01ミリシーベルト以下としています。この値は、自然界から受ける影響の100分の1以下であり、国際的に認められています。

1・2号機で発生するクリアランス物は、推定7万7千トンとなり全体廃棄物45万トンの約17%を占めています。これらのクリアランス物は、廃棄先が決まるまで建屋内などに安全に保管されることとなります。

Atomic

暮らしと原子力

クリアランス制度について